土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川太田川水系矢賀2支外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.1(落久保川右支7)	**調査位置**	広島市東区山根町　地内			**北緯**	34° 24′ 20.0″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	令和3年 2月 4日 ～ 令和3年 2月 8日	**東経**	132° 29′ 14.9″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 77.41m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 13°
総削孔長	9.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D-1B(58)	**エンジン**	ヤンマーNFD-13	**ポンプ** 東邦 BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				粘土混じり砂		暗褐／暗灰	rd1			GL-0.50mまで礫を多く含む。 以深、粘土混り砂状となる。 GL-2.90m付近、木片を混入し、それ以深、粒径不揃いの砂が主体となる。 GL-3.60～3.70m間、10cm大の玉石を混入する。	02/05 1.88
2											
3	73.71	3.70					rd2 rd3				
4				花崗岩		暗褐	rd5			花崗岩の風化帯。 ハンマー打撃で、φ2～10mmの礫、及び、マサ土状に砕ける。 岩級区分はDH級。 漏水なし。	
5	72.21	5.20									
6				花崗岩		茶褐				比較的硬質な棒状コアで採取される。 亀裂多く、5～30cmの柱状コアとなる。 一部、礫状で採取される。 亀裂面は比較的新鮮である。 全体的に漏水なし。 岩級区分はCM級。	
7											
8											
9	68.41	9.00									
10											
11											
12											
13											
14											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
3	1.15	1	1	1 / 150	3 / 350		
	1.50						
7	2.15	2	2	3	7 / 300		
	2.45						
14	3.15	3	3	8	14 / 300		
	3.45						
115	4.15	30	20 / 30		50 / 130	130	
	4.28						
500	5.00	50 / 30			50 / 30	30	
	5.03						
	6.00	貫入不能			50 / 0		
	6.00						
	7.00	貫入不能			50 / 0		
	7.00						
	8.00	貫入不能			50 / 0		
	8.00						
	9.00	貫入不能			50 / 0		
	9.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/4
					2/5
					2/8